2020/10/30

2020/10/30(金)17:39

MIDS

科目ナンバー	SEM-3-004-	-ky	科目名 課題演習 II (平田)							
教員名	平田 郁美			開講年度学期	2020年度 征	後期	単位数	2		
概要	このゼミは、統計学と基礎的なAI技術の知識を基盤として、データ分析の方法を学び、データから現代社会の様々な問題を探っていきます。 課題演習 I II では、卒業研究の土台作りとして、教科書を輪読し、統計学と基礎的なAI技術を学びます。そのために数学のスキルが必要になります。希望する学生には、ICTによる自習教材を用意し、基盤となる数学のスキルを習得します。									
到達目標	2年間のゼミの目標は次の4つです。1. 統計学と基礎的なAI技術の知識とスキルを習得し、必要なデータ分析ができるようになること。2. データに基づいて状況を判断し、データに基づいて説得力のある説明ができるようにすること。3. ゼミのなかで自分が学習したことや自ら発見したことを発表し、討論することを通して、コミュニケーション能力を高めること。  課題演習 II の到達目標は次の3つです。1. 統計学と基礎的なAI技術に関する知識とPCソフトを使ったデータ分析のスキルを習得すること。2. 数学に自信がない学生はICTによる自習教材により必要な数学のスキルを身に着けること。3. 自分が学習したことを発表し、討論することを通してコミュニケーション能力を高めること。									
「共愛12の力」と	この対応	1								
識見  共生のための知識	ŧ	自律する力 自己を理解する力	0	コミュニケー語	ションカ	分析し、	対応する力 思考する	0		
共生のための態度	Ę	自己を抑制する力		協働する力	0	力 構想し、 カ	実行する	0		
グローカル・マィ ンド	,	主体性	0	関係を構築する	るカ	実践的之	スキル	0		
教授法及び課題の フィードバックだ 法	) 教授法は、 フィード/	テキストの輪読、 「ックは討論を通し	調査内容 <i>の</i> て行います	プレゼンテージ	・ ション、討i	· 倫、ICT教材 <sup>z</sup>	を使った学習	当です。		
アクティブラーニ	ング	サービス	ラーニング	,	課題解	<b>幹</b> 決型学修				
受講条件 前提科目	課題演習]	[ (平田)を履修済	みであるこ	٤.						
アセスメントポリシー及び評価方法	「「平堂占(理題への取り組みの状況」ゼミ発表、討論への精緻的な参画)70%、レボート30%									
教材	1. アイスクリーム屋さんで学ぶ楽しい統計学――相関から因子分析まで―― http://kogolab.chillout.jp/elearn/icecream/index.html 早稲田大学人間科学学術院 向後千春研究室 ※上記は、著者の向後先生により下記の書籍として発刊されています。 「統計学がわかる-回帰分析・因子分析編-アイスクリームで味わう"関係"の統計学」向後千春・富永敦子著、技術評論社 2. 「定量分析の教科書」グロービス著、東洋経済新報社 3. 「AI・データサイエンス」株式会社ベネッセeラーニング教材 4. 数学自習用ict教材 Qubena 5. そのほか授業の中で紹介します。									
参考図書	「統計学がわかる ハンバーガーショップでむりなく学ぶ、やさしく楽しい統計学」 向後千春・富永敦子著、技術評論社(著者によってウェブ上にも公開されています)									
内容・スケジュ <b>-</b> ル	- 課題演習 II では次の内容を学習します。  1. 統計学、基礎的なAI技術を学ぶ 教材にあげた 1、3のウェブ教材と 2のテキストを輪読します。すなわち、毎回1人が担当者となってテキストの担当箇所を特に丁寧に読み、書かれていることをレジュメにまとめ、発表します。担当以外のゼミ生も必ず予習をしてきてください。担当者の発表後、討論します。追加の教材はゼミのなかで指示をします。  2. データ分析の方法を学ぶ P Cを使ったデータ分析のスキルを身につけます。  3. 数学について 数学の復習をしたい人には、ICT教材Qubenaを使って学習します。個々の到達度にあった問題を解き、1の学習のために必要な数学を使いこなせるようにします。									

2020/10/30 MIDS

毎時間ごとに授業時間外に1〜3時間の学習が必要です。輪読の発表担当の回には5時間程度の学習が必要です。レポート作成には10時間程度の学習が必要です。

Number	SEM-3-004-ky	Subject	Junior Specialty Seminar II					
Name	平田 郁美(Hirata Yumi)		Second semester f or 2020	Credits	2			
	We explore various issues in modern society from data. To that end, we learn how to analyze data base d on the knowledge of statistics and basic Al technology.							